



イラク復興支援群活動報告

1 8 . 6 . 9

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全 般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

○ 宿舎関係施設整備

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具異状なし
- 警備態勢 [REDACTED]
- 整備日

◆ 医療

ー外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

- ・ 学校の改修：
ー2カ所(サマーワ、ルメイサ)での役務作業
- ・ 道路の改修：
ー3カ所(サマーワ×3)での役務作業
- ・ PHCの改修：
ー4カ所(サマーワ×4)での役務作業
- ・ 給水関連施設の改修：
ー8カ所(サマーワ×2、ヒドル、ワルカ×2、ルメイサ×2、ルメイサーサマーワ間)での役務作業
- ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
ー2カ所(サマーワ、ヒドル)での役務作業
- ・ 燃料関連施設の改修：
ー1カ所(サマーワ)での役務作業

○ 宿舎関係施設整備

○ 宿舎関連施設の整備

- ・ 宿舎地敷水
- ・ ゴミ回収
- ・ 屎尿汲み取り
- ・ 環境維持作業
- ・ 冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス
- ・ コンテナ整理
- ・ コンボイ作業
- ・ #3ゲート停球堤新設工事

○ 6月9日現在の雇用人員

計417名(累計:472,641名)※ 細部別表「雇用者」参照

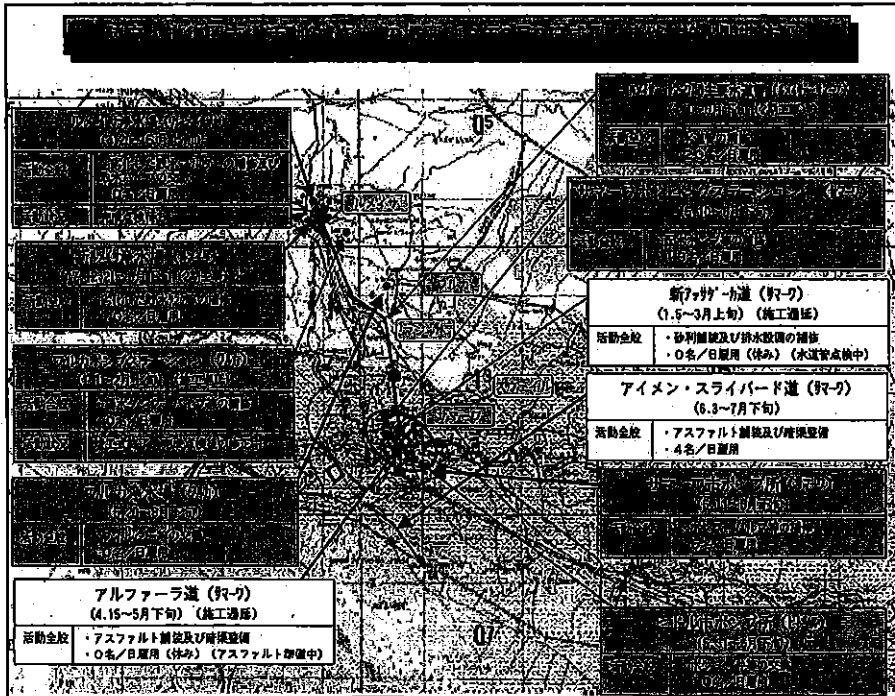
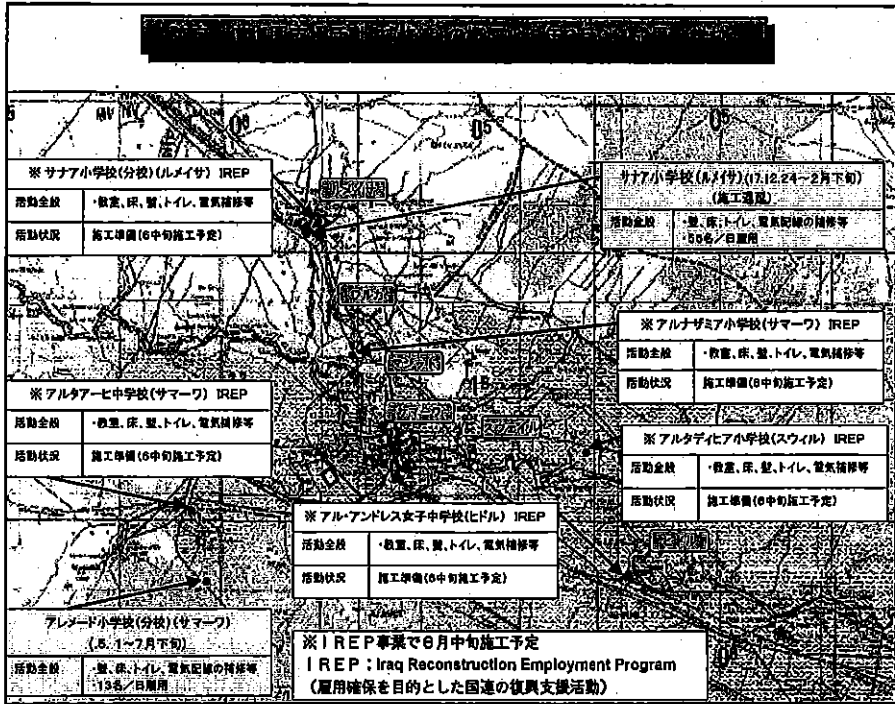
○ その他(特記事項)

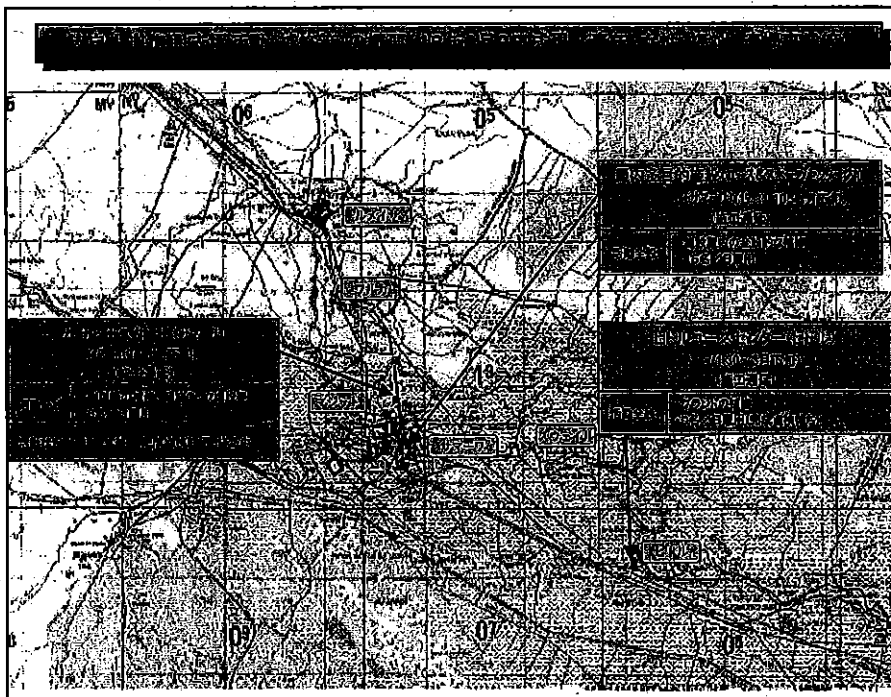
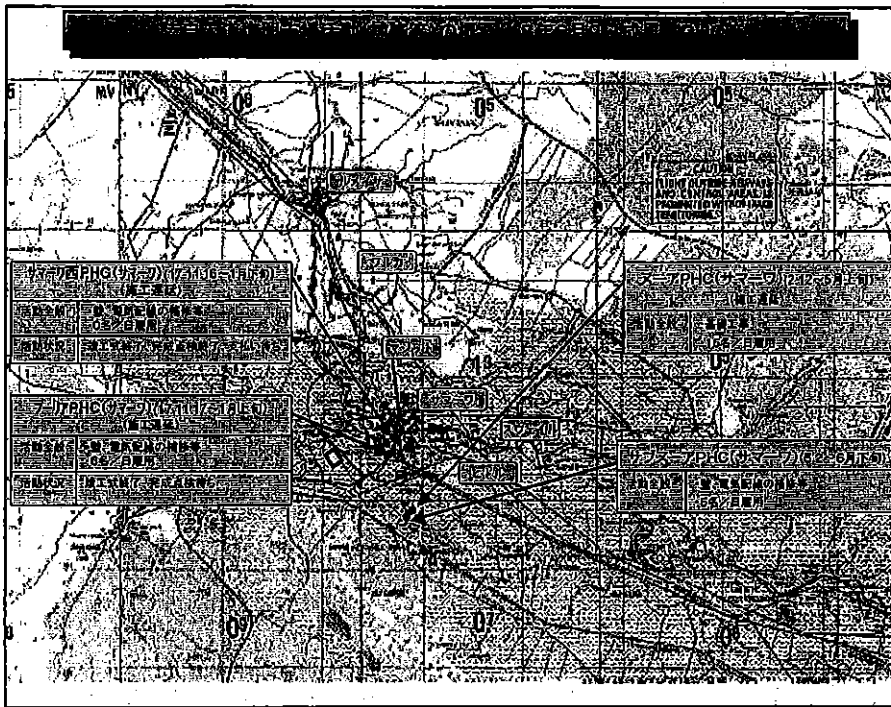
- ・ MNF-I [REDACTED]、サマーワ宿舎地を来訪
別紙「MNF-I [REDACTED] サマーワ宿舎地来訪」
- ・ 供与RO浄水機により給水車延べ21両に対し約912t(約69,939人分)が配水された。
6月9日まで計約74,320t(約16,515,555人分)配水(4.57ℓ/人・日換算)

① クウェート分遣班	
・火器・車両整備	
・ナビスタ国境通過支援	
・本邦後送品後送準備	
② バクダッドLO	
・連絡調整及び情報収集	
・MNF-DCGに対する状況報告	
③ バスラLO	
・情報要求対応及び定例情報収集	
・定例会議出席	
・航空輸送調整等	
④ スミッティLO	
・情報要求対応等	
・各種業務調整等	
・各種ミーティング等	
⑤ クウェート大使館LO	
・連絡調整及び情報収集	

別表

区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	26	235	417
	学校修復	69		
	道路補修	4		
	青年・スポーツ・女性	15		
	給水関連	118		
宿営地内役務	燃料	3	182	
	通訳	64		
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	耐震性強化施設補修	20		
コンテナメンテナンス	5			





		上段:増人員数		下段:減人員数		人員現況																【備考】 削減の消化及び 増減人員の実況				
区分	所属人員	サマーワ		クウェート		バクダット		バスラ		キヤン/VA		タリル		ヨルダン		ヨルダン		ヨルダン								
		増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減					
0次要係員	481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481	増員 (6/10稼働増減式)			
10次要係員	481	0	481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
0次要初級係員	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	増員 (6/10稼働増減式)		
10次要初級係員	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
高級文書係 5次要係員	103	74	0	25	0	24	5	0	4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	103	増員 (5名)	
高級文書係 5次要係員	16	12	0	12	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	1103	1048	0	578	31	0	30	5	0	5	4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	618	0	491

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数: 34名 241分(10次群TV電話合計:0名、FOMA合計:493名)

		車 両														計					
項 目		小	中	救	軽	高	W	業	マ	施	水	燃	冷	セ	大		特	浄	重	溶	修
		型	型	急	甲	機	A	4	イ	設	タンク	料	凍	ミ	型	大	水	水	接	理	
10	サマーワ	12	10	2	51	19	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	177	
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バクダット																				
	計	12	10	2	51	20	6	1	22	6	4	3	2	23	8	3	2	1	2	178	
KW	キヤンVA	2			10	1	1	2	1		1	1	1	2	14	1	1				38
	キヤン7ワゴン																				
	計	2			10	1	1	2	1		1	1	2	14	1	1					38
総 計		14	10	2	61	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	216	

装備の現況(武器)

項 目		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリフジヤン							
	計							
総 計								

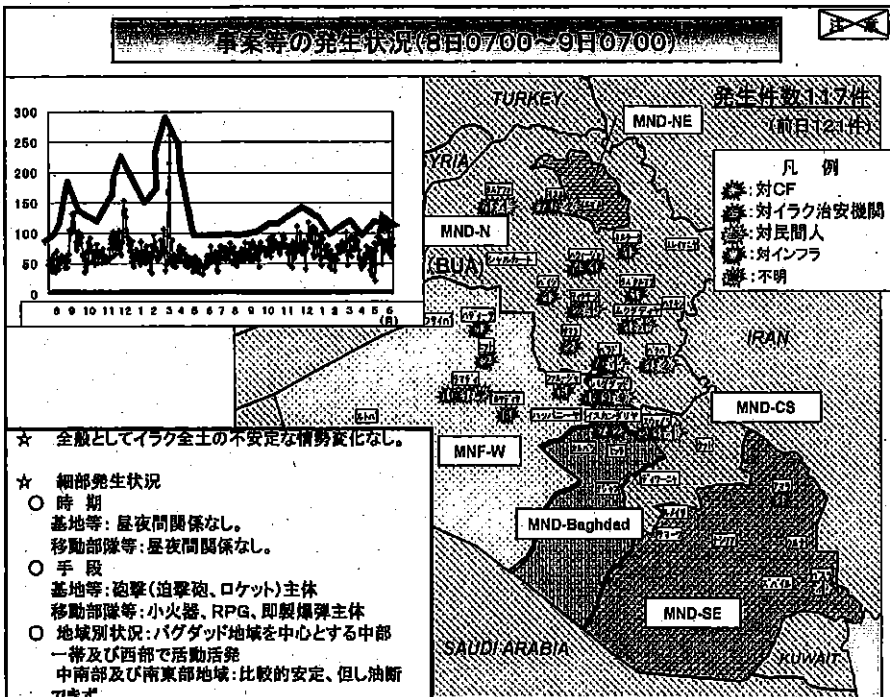
装備品等の可動・不可動の状況①

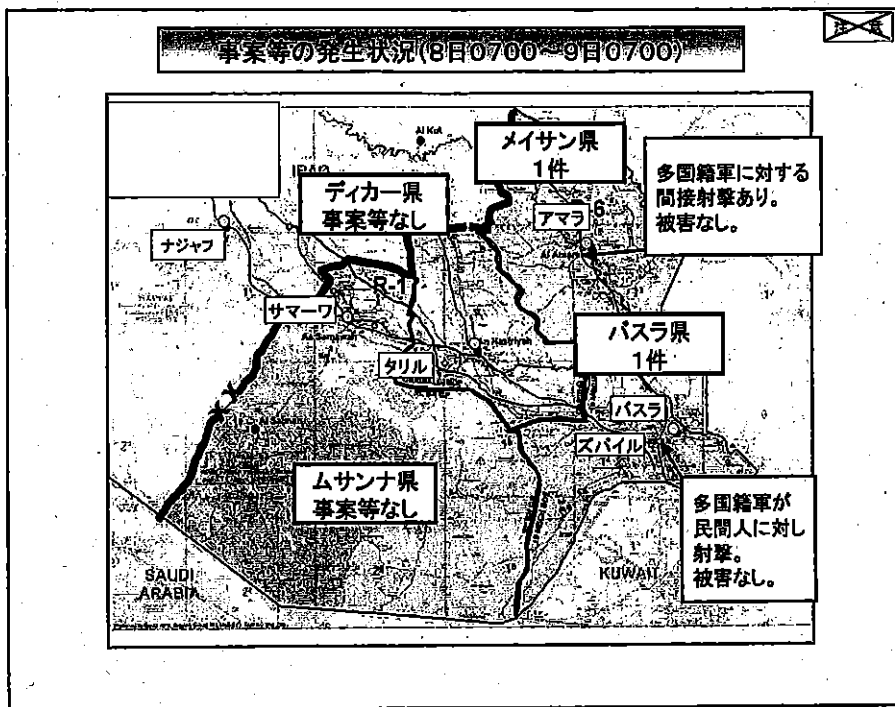
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	216	214	1	1	冷凍冷蔵庫×1 エンジン不良	部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	667	634	0	23		
発動発電機(8kw)	95	20	26	50	レギュレータ等不良×20 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×1	部品待×25
発動発電機(25kw)	67	39	11	17	ガバナ等不良×10 ノズル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	48	4	7	噴射ポンプ不良×2 ピストン不良×1 ファン不良×1	部品待×4
発動発電機(180kw)	17	16	2	0	ガスケット損傷×1 エンジン不調×1	部品待×2
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良×1	後送待×1

装備品等の可動・不可動の状況②

項目		総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

事案等の発生状況(8日07:00~9日07:00)





イラク全土の全般情勢評価(6-9)

(6月8日変更)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に北・西部において多国籍軍・イラク治安部隊に対する攻撃継続 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 ●シーア派とスンニ派間の宗派間対立が継続 	8/26追加 8/8追加 6/8修正
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク移行行政権)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィ勢力の共闘が変化する可能性 ●ザルカウィ関連勢力の活動が変化する可能性 ●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける ●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続 	6/8修正 6/8修正
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●政治路線の継続。サドル派中央の意向に従う様に各地のサドル市民兵の再構築を企図 ●新政府の主要ポスト(内務、国防、国家安全保障担当)にサドル派の容認できない人物が選定された場合、政治プロセスの進展を妨げる動きに出る可能性 	6/8修正 6/8修正
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引) 	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価(6.9)		(6月8日変更)
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定だが、多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃が発生 ●バスラ県、メイサン県に所在した簡易爆弾技能者がディカー県に流入し、活動している可能性。さらにこの一部がムサンナ県にも流入した可能性 ●バスラ県、メイサン県、ディカー県に加えてムサンナ県においても簡易爆弾による攻撃が発生 ●バスラの不安定な治安情勢は継続する可能性 <ul style="list-style-type: none"> ・シーア派とスンニ派間の宗派間対立が継続 ・多国籍師団(南東部)等が継続する治安維持作戦に対する反発から、簡易爆弾、間接射撃による攻撃が継続する可能性 	5/5修正 5/12修正 5/12修正 6/8修正
スンニ過激派 国際テロリスト	●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル派中央の意向に従わない一部の勢力が存在 ●新政府の主要ポスト(内務、国防、国家安全保障担当)にサドル派の容認できない人物が選定された場合、政治プロセスの進展を妨げる動きを南東部においても実施する可能性 ●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織との緊張が高まる可能性 	6/8修正 6/8修正 1/14追加
MSR/ASR	●簡易爆弾、小火器射撃、友軍相撃、カージャック、ロードスパイク等が発生	6/8修正
タリルAB	●経路上の簡易爆弾や小火器射撃等、航空基地への間接射撃、航空機に対する対空攻撃の可能性	9/30追加

ムサンナ県の全般情勢評価(6.9)		(6月8日変更)
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●イラク治安部隊の治安維持能力は逐次向上しており、県の治安権限移譲に向けてグリーンの評価を得ている。 ●簡易爆弾技能者が流入したおそれがあり、今後、爆発成形爆弾等の高性能な簡易爆弾を使用した攻撃が行われる可能性 	6/8修正 5/12追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、他地域で活動するために一時的に滞在する可能性	6/8修正
部族関連	●宿营地警備等の雇用の増大、復興支援活動の誘致を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	2/20修正
デモ関連	●5月以降の電力事情の悪化が、高値で推移する燃料代や気温の上昇と相俟って、デモや暴動が引き続き生起する可能性	6/8修正

ムサンナ県の全般情勢評価(6.9)-2

(6月8日変更)

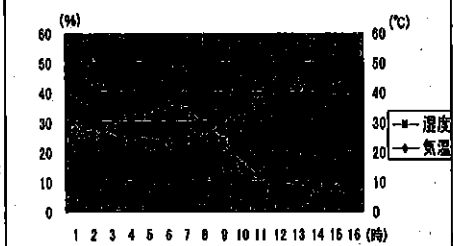
区分	内容	備考
サドル派	●地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織との緊張が高まる可能性 - (サドル派民兵が支持獲得のため反多国籍軍姿勢を強める可能性) -	1/14追加
	●新政府の主要ポスト(内務、国防、国家安全保障担当)にサドル派の容 - 認できない人物が選定された場合、政治プロセスの進展を妨げる動き- をムサンナ県においても実施する可能性	6/8修正
	●サドル派民兵はねっかえりが宿営地に対する間接射撃等による攻撃を 行う可能性	6/8修正
	●県統合オペレーション・センター及び同周辺での活動、'Cooperative Zone'(イエロー・ゾーン)への立入及び周辺部での活動に関連して、英 豪軍、日本隊等に対するRPGを含む直射兵器や簡易爆弾による攻撃 が行われる可能性	6/8修正 6/4修正
	●5月13日に発生したサドル派民兵とイラク治安部隊との抗争に関連し て、ナジャフのサドル派中央は、サマーワサドル派事務所/サドル派民 兵への統制の強化を図った模様。この動きに対して、ザルガニ師を中 心とするサドル派民兵過激派は、勢力の盛り返しを企図し、多国籍軍等 への攻撃やデモの組織化等を実施する可能性	

現地の気象情報

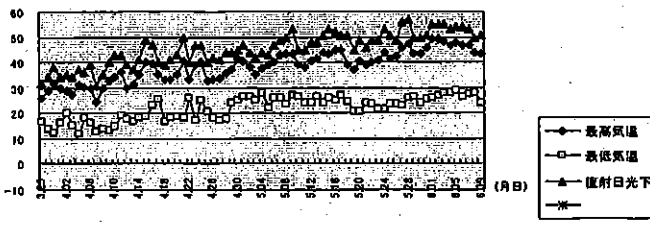
報告内容

明日の日の出 : 0554(サマータイム)
 明日の日の入 : 2003
 明日の月齢 : 13.1
 明日の月出没 : (出10日1903~没11日0420)
 本日の天候 : 晴れ
 本日の気温 : 最高43.6°C最低23.8°C
 : 最高51°C(直射日光下)
 本日の平均湿度 : 21.6%
 本日の風速 : NW4~6m/s

気温・湿度推移(サマータイム)



月間推移



コール	行動名	時 刻	活動内容等・(場所等)	車 両
J1	幹長の行動	0630 0645	J7、J9行動証明について(仰指)	
		0800 0810	朝朝礼	
		0815 0830	デイリーミーティング	
		0900 0915	12日J任務経路等について(仰指)	
		0950 1005	表敬受け() 【応接コンテナ】	
		1005 1400	宿営地内勤務	
		1400 1415	活動命令(案)について(仰指)	
		1415 1500	11日行動証明について(仰指)	
		1500 1545	陸路協力ミーティング	
		1605 1635	作戦会議	

コール	行動名	時 刻	活動内容等・(場所等)	車 両
J2	業務支援隊長の行動	0745 0800	朝朝礼	
		0800 0810	朝朝礼	
		0815 0830	デイリーミーティング	
		0830 1500	宿営地内勤務	
		1500 1545	陸路協力ミーティング	
		1545 1600	外務省との定例ミーティング	
		1605 1635	作戦会議	
		1635 1655	隊ミーティング	
		J7	施設支援 (アイメン・スライバート道の補修)	別示
J9	車両運行点検	別示	宿営地 発 宿営地 着	LAY(G)×5 LAY(HS)×1 LAY(GJ)×2

コード	行動名	時程	活動内容等・(場所等)	車両
J201	GRF (A)			
J202	GRF (B)			
S10☆	後援警備員配置	10日 1130~ 1330~ 11日 0530~	宿营地~運河警備位置~宿营地	
S11☆	宿营地外防疫	0830~1000	0~3ゲートトイレ等の防疫	中型(Med)×1
S12☆	宿营地内防疫	1000~1200	宿营地内トイレ・排水口及びゴミ焼却場の防疫	
S11☆	警備		警備	

コード	行動名	時程	活動内容等・(場所等)	車両
S12☆	浄水活動(運河)	0730~1000	大量送水システム点検・給動	LAV(HS)×1 LAV(G)×1
S13a	宿营地内工事、作業	0830~1600	宿营地散水	
S13b		0830~1600	ゴミ回収	
S13c		0830~1600	尿尿汲み取り	
S13d		0900~1600	冷凍冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0900~1600	コンテナ整理 (Tレックス)	
S13f		0830~1600	環境維持作業	特大型(E)×1
S13s☆		0900~1500	第3ゲート伴理視察工事	バジェロ(E)×1 LAV(E)×1 中型(E)×1 中型F-ザ(E)×1 油圧(E)×1

コール	行動名	時程	活動内容等・(場所等)	車両
S15	鮮主力の行動	0800 0810	群粉礼	
		0810 1600	宿営地内活動	
		(0810～1200)	来訪受け	
		(1500～2130)	乗車との共同訓練	
S16	空中監視活動	10日0830 11日0830	空中監視活動	

クウェート分遣班	バックアップLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> 立ち入り申請 ナビスタ回線通過支援 本邦機送品発送準備 CFLCC調整 演習場調整会議 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整 情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 定例情報収集 定例会議出席 	<ul style="list-style-type: none"> 情報要求対応 各種業務調整 各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡調整 情報収集

[Redacted]

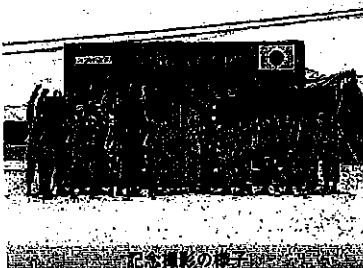
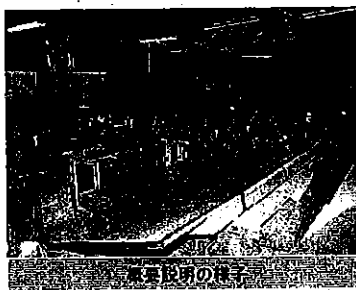
- 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項
- 整備日

[Redacted]

- 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項
- 明日の宿営地外活動は、予定通り準備せよ。
- 指揮転移後、2週間から1ヶ月の間が、統計的に事故が起こり易いと言われている。慣れや、疲れが出てくるといふ意味であり、もう一度各指揮官等については、やるべき事、決まった事を確実に実施するよう徹底せよ。特に、武器・弾薬及び車両運行に関する事項はしっかり徹底せよ。

別紙

MNF 上級曹長、サマーワ宿営地来訪



記念撮影の様子

区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) MNF-I DCGに対する状況報告
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	MNF-I CSM [REDACTED] サマーワ訪問(9日、10日)

別紙第1

6月9日付JAM情報最新版(仮訳)

評価: [REDACTED]

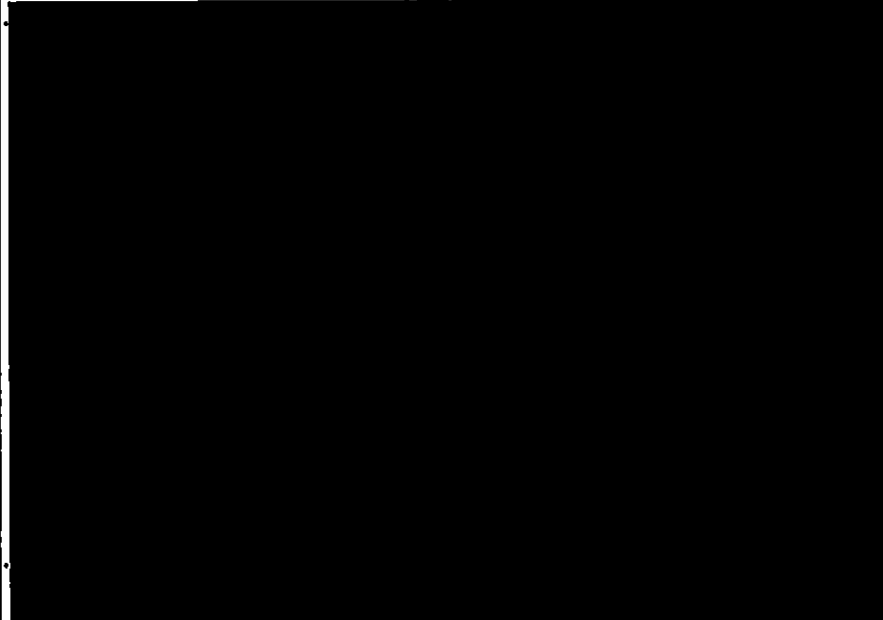
[Redacted]
JAM Update: 09 June

Assessment:

別紙第2

[Redacted] 最近の状況(仮訳)

CURRENT SITUATION



バグダッド日誌 (6月9日)

○ヨルダンLO、暑さのためダウン！

コアリション・オペレーション部では、1週間おきの火曜日にLNOミーティング(各国先任連絡官会議)が実施される。各国の活動状況及び各連絡官が定期的に相互調整を実施する場として活用されている。

この会議の配席はアルファベット順になっているため、日本(JAPAN)の隣はヨルダン(JORDAN)で毎回会議の際に隣あわせている。このためヨルダンLOと何とはなしに仲良くなり、「Hi, "J"カントリー」とお互いに挨拶を交わしている。



このヨルダンの先任連絡官、連日の猛暑のため会うたびに「暑い！暑い！」と悲鳴をあげていた。日本人の感覚ではイラクとヨルダンは隣国なので気候も似たり寄ったりだろうと思っていたが、当人曰く「ヨルダンはイラクの北の方に国境を接している。イラクも北の方は涼しいんだ。」と説明している。


最近、朝の指揮官報告(BUA)に顔を出していなかったが、本日久しぶりに会うことができた。「国にでも帰っていたの？」と聞くと「この猛暑にやられて、体調を崩し米軍医務室に入院していた。」そうだ。本当に最近の暑さがこたえていたようだ。

武装集団「イラク聖戦アルカイダ組織」を率いたヨルダン人、アブムサフ・ザルカウィ容疑者が死亡したことについての話題になり、ヨルダンLO曰く、「彼はヨルダンで何度も刑務所に入っていたテロリスト、今までの行動の天罰が下ったのだ。」と力説していた。

見た目には褐色の肌で恰幅の良い体型は、ほとんどイラク軍人と見える。実際にこのヨルダンLOは、時折自分で運転してキャンプの外に買い物に出かけている。アジア人、欧米人がバグダッド市内に出れば間違いなくテロリストのターゲットとなってしまうが、そこはアラブの民で普通にキャンプの外に出ても「問題はない。」と言っている。

暑さもそうだが市内に出る時は「お大事に...」と声をかけると苦笑いしている。なかなか愛想の良い「とっつあん」である。

 バスラLO日々業務報告(6月9日1900) 	
区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空域 (警戒態勢) :
2 特記事項	(1) (2)
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9防衛統一会議 (4) 航空輸送調整等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議出席
5 その他(備考)	

MND-SE管内の状況 	

パスラ日誌 (6月9日)

1 昨日、CGSの合格者発表があり、第4次業務支援隊パスラLOとして勤務していた[]が合格したと聞いた。彼とはこちらにきて申し受けをしている時に初めて会ったのだが、懇切丁寧に申し送りをしてきて大変助かった。(第4次業務支援隊パスラLOの全員がとても細やかな心遣いをしてくれたし、完璧な申し送りしてくれた。)LO勤務の経験も活かして、充実した学生生活を送って欲しいと思う。ということで、[]と[]にも業務の合間にしっかり勉強するように言っている。業務を真剣に実施すること自体が良い経験であり、勉強であるが、教範を読む時間ぐらいあるだろうと言っているところである。教範を枕に寝ている睡眠学習派もいるようだが、英語教育でお世話になった[]も合格。

昨日、治安関係3関係も決定されたことで、見通しは明るくなってきた。その他の準備も色々と始めているがビッチをあげなければならない。最終局面では任務に専念しなければならないから。[]

2 夷り多しシャイバ基地C-IED研究会

班長のはからいで、シャイバで開催されたC-IED研究会に参加することができた。本研究会は、最近IEDによる英軍等兵士死亡事案が続発していることを受けて師団長の肝いりで実施されたもので、師団の各隷下部隊から将校が100名近く参加した。内容については、毎月、師団司令部で開催されているC-IED会議の内容を師団隷下各部隊の主要事案に普及徹底するといった感じで、特に目新しいものは無かったが、各部隊指揮官の取り組みに関するブリーフィングを聞いたところ、師団が推奨する施策を実行している部隊は、被害が少ないように感じた。パスラシティーBGは、[]

[]とのことであった。もちろんこれらは、いままでのC-IED会議で紹介された施策であることは言うまでもない。その他、IED調査・処理支援ロボット、家宅捜索時の資料、IED捜索犬等が会議場前の駐車場に展示されていた。展示説明員の職種を聞いたところみんな工兵だった。性格も控えめな感じで、地味が目立たないが秘めた情熱を持っているところなどは、日本の工兵(施設科)と同じだと思った。[]

3 本日快晴。パスラ4名、極めて健康。[]

スミッティLO日々業務報告(6月9日)

区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし: [] Threat Level []
2 特記事項	特になし
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内等の治安情勢、デモ情報、英軍等の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 明日以降の豪軍支援要請関連、サマーワ宿営地ジェネレーター整備関連、豪軍要望事項関連等 (3) 各種ミーティング等 英軍軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 なし

クウェート分遣班業務報告		18. 6. 9
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等： <input type="checkbox"/> 人員・武器等：異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告：所属人員24名、事故人員1名(サマーワ出張)、現在員23名	<input type="checkbox"/> 天候：晴れ <input type="checkbox"/> 気温：0700 35℃(41℃) 1100 45℃(51℃) ()は直射日光	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 火器・車両整備 <input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> ナビスタ国境通過支援		
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 立ち入り申請 <input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備 <input type="checkbox"/> CFLCC調整 <input type="checkbox"/> 演習場調整会協		
その他		
<input type="checkbox"/> サマーワ出張 1名		

クウェートLO日々業務報告(6月9日1900)		
区分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル 国内にテロ情報無し。 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)：クウェート会士「十分注意」(N/C)	
特記事項	なし	
本日の業務	大 使 館	CFLCC
	1 連絡調整等 報道対応に関する調整等 2 情報収集 特記事項なし	連絡調整等
明日の予定	1 連絡調整等 2 情報収集	
その他	なし	